

№	資料名	所在地	氏名
60	丸笠	飯豊町	渡辺茂七氏
61	一文笠	山形市	山形県立博物館
62	陣笠	山形市	山形県立博物館
63	夜着	全上	山形県立博物館
64	はばき	鶴岡市	上林孫左エ門氏
65	風合羽	大石田町	板垣金雄氏
66	石地蔵	山形市	木村正太郎氏
67	袖合羽	山形市	山形県立博物館
68	雨合羽	全上	山形県立博物館
69	袖合羽	上山市	丹野信一氏
70	大日本海陸全図	山形市	板垣寿美子氏
71	道路名所絵図	全上	全上
72	洋灯	山形市	山形県立博物館
73	山形里程元標	山形市	丹野八郎氏
74	諸国商人宿	長井市	山形県立博物館
75	町人籠	大石田町	藤部兵右衛門氏
76	手薦(てとび)	山形市	並木辰蔵氏
77	防犯用番木	中山町	森谷喜四郎氏
78	防犯報知板	全上	全上
79	山形県各地スケッチ集	全上	山形県立博物館
80	伏見御所御用	全上	全上
81	御城米御用	全上	全上
82	行商鑑札	全上	全上
83	行商鑑札願	全上	全上
84	改正道中案内図	全上	住吉英作氏
85	早飛脚用封筒	全上	全上
86	金子受取証	全上	全上
87	高札「太政官令」	全上	山形県立博物館
88	看板「大仏師」	全上	高橋友治氏
89	看板「す」	天童市	天童民芸館
90	紅花送り状	全上	全上
91	最上ろうそく	全上	全上
92	煙草看板	全上	全上
93	馬鞍	全上	東松館
94	煙草盆	全上	天童民芸館

№	資料名	所在地	氏名
95	おかもち	天童市	天童民芸館
96	手紙箱	全上	全上
97	飛脚箱	全上	全上
98	飛脚文箱	全上	全上
99	狭箱	全上	全上
100	帳場格子	全上	全上
101	帳場机	全上	全上
102	十手	全上	全上
103	手かぎ	東根市	山口孝次郎氏
104	とび	全上	全上
105	やみ	全上	全上
106	袖からみ	全上	全上
107	御用提灯箱	全上	武田一男氏
108	重ね井当	上山市	栗野耕一氏
109	道中井当	全上	丹野信一氏
110	腰井当	全上	全上
111	袖合羽	全上	全上
112	堀田相模守休	全上	齋藤利兵衛氏
113	佐竹右京大夫休	全上	全上
114	戸澤上総介休	全上	全上
115	戸澤上総介寓	全上	全上
116	六郷伊賀守寓(泊)	全上	全上
117	六郷兵庫頭休	全上	全上
118	酒井家烟草盆	全上	栗野順之助氏
119	槍下駅人馬継立所	全上	鈴木勇太氏
120	酒井佐衛門尉宿	全上	齋藤利兵衛氏
121	桐製茶筒	全上	丹野信一氏
122	七つ重(輪)	新庄市	五十嵐氏
123	日本国大略図	東根市	真木藤助氏
124	羽州村山郡之図	全上	全上
125	手紙振分掛図	全上	武田一男氏
126	定飛脚印受取手形	全上	真木藤助氏
127	定飛脚印為替手形	全上	全上
128	山ノ神	山形市	山形県立博物館
129	野仏	山形市	地蔵院
130	道標蔵王道	全上	山形県立博物館
131	駒繁ぎ石	高島町	高島民俗資料館
132	浮世絵鶴岡商風景	山形市	山形県立博物館
133	陣笠	全上	全上

○印寄贈者      ・印所蔵者

1973.10.2~11.30

特別展      みちのくの街道展

## 羽州街道の面影

山形県立博物館

開催にあたって

最近、県内の開発も著しく、往時の街道も忘れ去られようとして  
いる。古い街道である羽州街道のさまざまな姿を調査し、歴史資料  
民具をとおして街道の面影をたずね、心のふるさととしての郷土の  
民俗を理解していきたい。

特別展開催に当って多くの方より協力をお借りし、厚くお礼申し上  
げます。

☆☆☆ 解 説 ☆☆☆

＝山形の道＝ 出羽の国が一つになったのは和銅五年（712）である。また、大和朝廷が按察使東野東人を派遣したが、大野東人は宮城県から尾花沢市玉野までの道を開いた。けれども奥羽山脈のどこを通ったか不明である。9世紀頃、出羽国に6つの駅を設けたのが延喜式の記録にみられる。山形市笹谷峠に有都無都の関があったことが伝承されている所から9世紀頃にはここを通ったのかも知れない。

その後、修験者、行脚僧が各地に寺社を造ったが、これらの人々がどの峠を利用したのかわからない。古い時代から利用された峠は、古い記録によると最上町の界田街道、尾花沢市軽井沢峠、山形市の二口峠、笹谷街道があげられる。慶長年間の記録には笹谷峠を越えて川崎町に入り小坂峠へ向い江戸に行く文書がある。

＝羽州街道のあらまし＝ 笹谷峠は（高906m）で険しく気候の変化が激しかったので、参勤交替が行われるようになると上山市金山峠が利用されるようになったのは寛永年間以降である。羽州街道は福島県桑折より別れ、小坂峠を越えて宮城県七カ宿に入り、海拔629mの金山峠を越えて県内最初の宿駅である楡下に到着する。

更に、上山・松原・黒沢・山形・天童・六田・宮崎・楯岡・土生田・本飯田・尾花沢・名木沢・舟形・新庄・金山・及位などの宿駅があり秋田県へ向う。

宿場町は人馬継立を行なうので駅毎に25人・25匹の人馬を備えたり、宿駅によっては50人・50匹を備える所もあった。宿場には代名宿としての本陣があり宿には「お宿札」が掛けられた。町には旅籠屋・問屋・商店があり、山形市八日附近は三山行者宿でにぎやかであった。山形名産の紅花染の腹巻、寒紅（口紅用）、古着、せとものなどが売られた。町の屋敷割は一定しており、街道に面して蔵店、仕事場のある職人店などがあった。参勤交替を行なわれる時は、附近の農村から、なかば強制的に人足・馬を集める助郷制度によって町と村が結ばれていたので、助郷制を嫌うもの、宿場がすたれて旅人が泊らなくなったことなど、社会問題が絶えなかったが、街道筋に町を発達させる役目を果たした。町をとおして県外からの商品・干物・古着・せと物・塩が売られ、県内産の米、あおそ、紅花ろうそく、などが移出された。羽州街道は各領地境に番所を設け防犯にあたったが、明治36年以降奥羽本線の開通にともなって峠部落、鉄道駅のない宿場町は衰微の一途を辿ったのである。

主な展示内容

1. 街道絵図（占地図）
2. 旅の民具（背負袋、懐中旅道具）
3. 面影を残す羽州街道（絵図、写真）
4. 馬具のいろいろ（荷鞍、馬飾具）
5. 宿場とくらし（お宿札、飯びつ）
6. 番所の防犯具（番木、武具）
7. 町のくらし（張場、看板）
8. 路傍の石仏（地藏、道標）

展 覧 名	資 料 名	所 在 地	氏 名
1	背 負 袋	山 形 市	荒 木 富 雄 氏
2	道 中 守 袋	高 島 町	鏡 宮 勢 氏
3	道 中 背 負 袋	山 形 市	山 形 市 立 博 物 館
4	守 袋	高 島 町	鏡 宮 勢 氏
5	手 提 袋	新 庄 市	山 形 市 立 博 物 館
6	全 上	山 形 市	山 形 市 立 博 物 館
7	全 上	全 上	山 形 市 立 博 物 館
8	信 玄 袋	全 上	小 形 利 吉 氏
9	籠 袋	全 上	全 上
10	全 上	全 上	全 上
11	ろ う そ く 入	全 上	全 上
12	行 季 井 当	全 上	板 垣 寿 美 子 氏
13	煙 草 入	中 山 町	山 形 市 立 博 物 館
14	ろ う そ く 籠	山 形 市	会 田 賢 三 郎 氏
15	道 中 水 筒	中 山 町	川 瀬 清 兵 衛 氏
16	財 布	大 石 田 町	海 藤 信 雄 氏
17	ひ き ま わ し	全 上	板 垣 金 雄 氏
18	番 傘	河 北 町	渡 辺 曾 之 助 氏
19	印 籠	山 形 市	山 形 市 立 博 物 館
20	小 田 原 提 灯	全 上	山 形 市 立 博 物 館
21	発 火 具	全 上	板 垣 英 夫 氏
22	は さ み 箱	大 石 田 町	海 藤 信 雄 氏
23	馬 の 前 か け	全 上	全 上
24	馬 の さ ど か け	全 上	全 上

展 覧 名	資 料 名	所 在 地	氏 名
25	や せ 馬	大 石 田 町	海 藤 信 雄 氏
26	明 荷 (あけに)	米 沢 市	山 形 市 立 博 物 館
27	あ ん	山 形 市	山 形 市 立 博 物 館
28	掛 燭 (たんけい)	羽 黒 町	早 坂 氏
29	手 燭	山 形 市	奥 山 吉 右 衛 門 氏
30	ほ か い (飯びつ)	山 形 市	山 形 市 立 博 物 館
31	お ひ つ	大 石 田 町	海 藤 信 雄 氏
32	飯	山 形 市	山 形 市 立 博 物 館
33	ハ ラ ン プ	東 根 市	横 尾 登 助 氏
34	足 洗 た ら い	高 島 町	高 島 町 民 俗 資 料 館
35	枕 銭 か め	全 上	全 上
36	駒 紫	石 全 上	全 上
37	通 行 籠	札 村 山 市	板 垣 和 夫 氏
38	通 行 手 形	全 上	全 上
39	鉄 扇 型 矢 立	山 形 市	板 垣 寿 美 子 氏
40	押 判	新 庄 市	大 友 圭 一 氏
41	道 中	全 上	全 上
42	道 中 仏 (守仏)	山 形 市	山 口 氏
43	財 布	全 上	全 上
44	ど ん き つ	全 上	全 上
45	絹 け か り	村 山 市	板 垣 重 次 郎 氏
46	襷 け か り	山 形 市	荒 木 富 雄 氏
47	皿 秤	全 上	全 上
48	絹 は か り	温 海 町	山 田 と み 氏
49	分 銅 秤	中 山 町	磯 野 裕 史 氏
50	一 合 辨	飯 豊 町	男 鹿 秀 氏
51	二 合 五 勺 辨	全 上	全 上
52	算 盤		山 形 市 立 博 物 館
53	小 間 物 商 箱	山 辺 町	横 尾 登 助 氏
54	銭 箱	米 沢 市	小 貫 吉 郎 次 氏
55	全 上	全 上	山 形 市 立 博 物 館
56	柱 掛 銭 箱	全 上	山 形 市 立 博 物 館
57	朱 塗 あ ん ど ん	東 根 市	横 尾 登 助 氏
58	飛 脚 笠	山 形 市	山 形 市 立 博 物 館
59	道 中 笠	新 庄 市	井 上 光 雄 氏